１年間の観察のしかた

問題

季節によって植物の成長や、
動物の活動はどのように
変わるのだろうか。

予想



サクラは花がさいた後、
葉が出たり、えだが
のびたりすると思うよ。

テントウムシは、チョウと
同じように、たまごを産んで、
よう虫が育つと思うな。



計画

学校や身の回りの植物や動物を、
１年間観察する計画を立てよう。

1　１年間調べる植物や動物を決める。

植物の名前	場所

動物の名前	場所

２ どんなことを調べるか決める。

- 植物…成長のようす、大きさ、形、色、季節による変わり方など。
- 動物…活動のようす、大きさ、形、色、季節による変わり方など。

３ 記録（きろく）の方法（ほうほう）を決める。



記録カードやノートに、絵や文章で記録するよ。

写真をとって、生き物のようすを記録したいな。



４ 植物や動物を観察する。



- 全体を見る。
- 近づいて見る。
- 観察したことを記録する。

自然を大切に



生き物は
むやみにとったり、
つかまえたりせず、
そっと観察しよう。

草むらなどに行くとき

先生との約束（やくそく）を守って、観察しましょう。

服そうや持ち物



気をつけること



スズメバチ



ウルシ

注意　どくをもつ生き物や、かぶれる生き物には、近づいたりさわったりしない。

自然を大切に

- つかまえた生き物は、もとの場所に返す。
- 石などを動かしたときは、もとにもどす。
- 外から帰ったら、手をあらう。

15 陸の豊かさも守ろう

SDGs15

気温や水温のはかり方

空気の温度を気温（きおん）といい、
水の温度を水温（すいおん）という。

注意
- 温度計は、わらないように、使わないときはケースなどにしまっておく。
- 池などに落ちないように、気をつける。

1. 気温のはかり方

1. 風通しのよいところをさがす。
2. 地面から、1.2～1.5ｍの高さではかる。
3. 温度計に、ちょくせつ日光が当たらないようにしてはかる。



2. 水温のはかり方

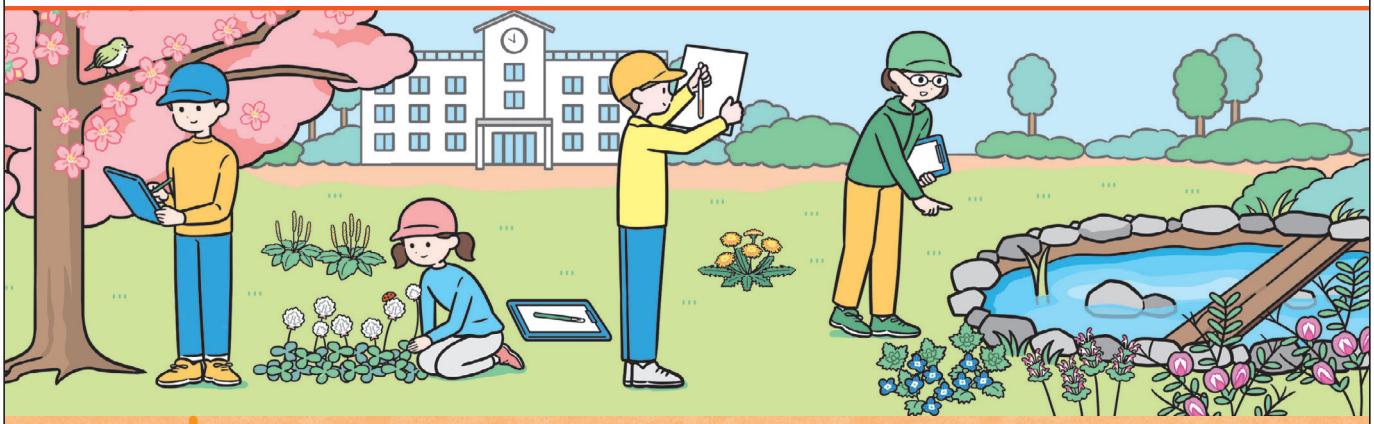
1. 水面から10 cmほどの深さにえきだめがくるように温度計を入れる。
2. 温度計に、ちょくせつ日光が当たらないようにしてはかる。

ポイント　温度計を水の中に落とさないよう、ひもをつける。

1　春の生き物のようす

問題

校庭や身近なところで
見られる植物や動物は、
どんなようすだろうか。



観察1　季節（きせつ）と植物や動物のようす

用意するもの

□ 虫めがね　□ 温度計



植物のようす

1　調べる植物のそばで、気温をはかる。

12−1

２ 調べる植物のようすを観察する。

- 全体のようすを観察する。
- 近づいて、えだの先のようすなどを、虫めがねも使って観察する。
- 記録カードに記録する。



記録カードのかき方 ▶ 190 ページ

注意

- 目をいためるので、 虫めがねでぜったいに太陽を見てはいけない。
- 草むらなどに行くときは、ぼうし、長そでの服、長ズボンを身につける。
- どくをもつ生き物やかぶれる生き物に気をつける。







動物のようす

1 調べる動物のそばで、気温や水温をはかる。

2 調べる動物のようすを観察する。

- 近づいて調べられる場合は、虫めがねも使って観察する。
- 調べる動物の周(まわ)りのようすも観察する。
- 記録カードに記録する。

ICT

写真をとっておくと、後で見返すことができる。



観察のくふう

●鳥の観察

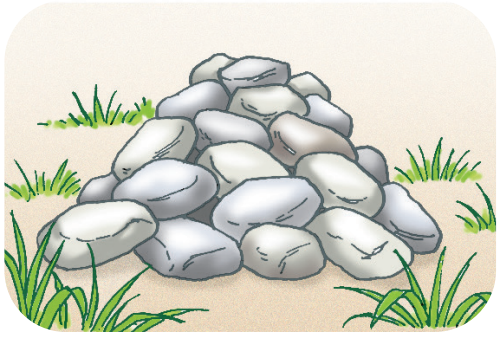
耳をすまして鳴き声を聞き、
鳥をさがしてもよい。



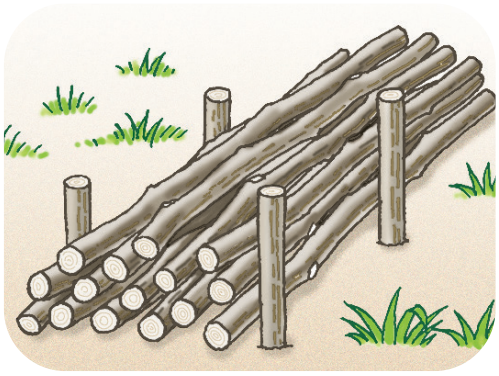


●虫の観察

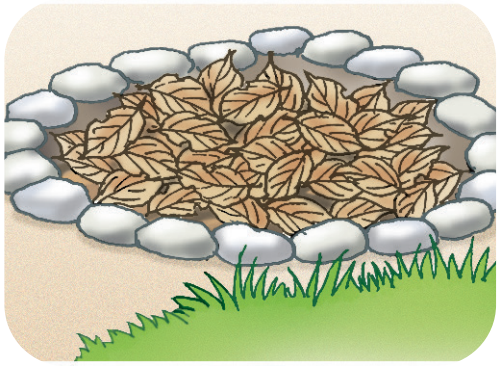
虫のすみかをつくり、
虫をよびよせて
観察してもよい。



小石を積んでおく。



木のえだを積んでおく。



落ち葉を集めておく。